



地域安全対策ニュース

～平成26年度 名古屋市犯罪抑止対策～

愛知県警察本部
生活安全総務課

平成26年4月末の刑法犯認知状況について

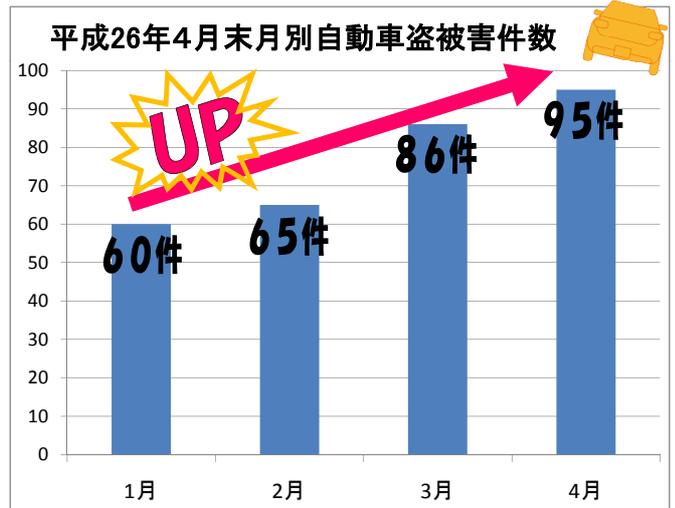
平成26年4月末の名古屋市内における刑法犯認知件数は10,628件で、前年に比べ1,150件(9.8%)減少しました。しかし、先月に引き続き、自動車盗及び万引きの増加が目立ちます。

H26年		刑法犯	住宅対象 侵入盗	自動車 関連窃盗			ひったくり	自転車盗	万引き	
				自動車盗	部品わらい	車上わらい				
4月末	認知件数(件)	10,628	656	1,753	306	498	949	73	1,826	1,032
前年比	増減(件)	-1,150	-144	-174	+82	-44	-212	-41	-238	+69
名古屋市	増減比(%)	-9.8%	-18.0%	-9.0%	+36.6%	-8.1%	-18.3%	-36.0%	-11.5%	+7.2%

※1 数値は、(県)犯罪統計平成26年4月末暫定値を引用。4月末で、上記罪種の中で政令指定都市ワースト1位となっているものは「住宅対象侵入盗」「自動車盗」である。
 ※2 「住宅対象侵入盗」とは、「空き巣(留守宅を狙う)」「忍込み(就寝中を狙う)」「居空き(在宅中のスキを狙う)」の3つを指す。

自動車盗多発！！

名古屋市内における自動車盗は、4月だけで、95件発生しており、月を追うごとに被害が増加しています。4月中は、一日に平均すると約3.2台が盗まれていることとなります。



施錠は当然！

施錠は防犯の基本です。わずかな時間でも自動車から離れるときは、必ず**エンジンキーを抜きドアロック**し、窓を完全に閉めましょう。

複数の防犯対策をしましょう

イモライザ(正規のエンジンキーでないとエンジンがかからない盗難防止装置)、警報機、ハンドル・シフト固定装置など**複数の防犯装置を組み合わせ**て活用しましょう。



※「イモライザ」とは、正規のエンジンキー(IDコード)でないとエンジンがかからない盗難防止装置。